

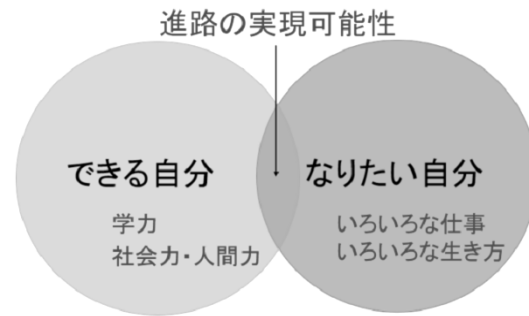
The Shinro Journal とは・・・ 松江東高校進路指導部が発刊する情報紙です。主に進路に関する情報提供や、各種行事や講座の案内・報告を行っていきます。

「目標に向かって歩みを止めない自分」

校長 田中正樹

右の図は、2007年度の松江東高校課題研究成果発表会の講演会で、当時京都工芸繊維大学のアドミッションセンターにいらっしゃった内村浩先生が示された図です。

「なりたい自分」と「できる自分」の融合部分に進路の実現可能性があることをこの図は示しています。「なりたい自分」は、自分の進路目標です。これを広げるためには、世の中にどんな仕事があり、それを通してどのような生き方があるのかを知る必要があります。また、将来の自分像「ライフデザイン」をイメージし、そのためにどの大学・学部に進学すればよいかなど、たくさんの情報収集をしなくてはなりません。本校は、大学の先生方や社会で働いている方との出会いの場を、教育活動に多く取り入れています。その中には、生徒の皆さんのロールモデルとなる方との出会いもあるでしょう。このような出会いを通して「なりたい自分」の幅を広げていきましょう。



一方で、目標を実現するためには「できる自分」を大きくする必要があります。目標が大きくても、それに向かって自己を高める努力をしなければ目標は近づいてこないからです。日頃の学習を1つ1つ丁寧に重ねていくことで学力を向上させるとともに、部活動や総合的な探究の時間等における他者と協働して行う活動の中で、社会力、人間力を高めていきましょう。このような活動を通して、「できる自分」の枠を広げ、2つの自分の融合部分を広げることが進路の実現可能性を高めることにつながります。

さて、私は休日によくランニングをするのですが、その成果を試すために、いろいろなマラソンにも参加しました。最も多くの回数参加したマラソンは隠岐のウルトラマラソン(50km)です。今までに7回完走しました。その中間地点に都万という地区があります。それまで峠を登ったり下ったりして変化の激しいコースを通過した後迎えるこの地区の道は田んぼの中の平坦な道です。写真のように行けども行けどもまっすぐな道が続いているような、精神的に最もきつい箇所になるのですが、ここでいつも自分に言い聞かせるのが、「たとえゆっくりでもゴールに向かって歩みを止めなければゴールは近づいてくる」ということです。

本校が掲げている「自立への道程」はこのコースのように上ったり下ったりのアップダウンの激しい箇所もあれば、平坦で変化が乏しく、自分の歩みを感じられない箇所もあるかも知れません。でもどんなときでも言えることは、「目標に向かって歩みを止めなければ、確実に目標に近づいていく」ということです。

現在、コロナ禍で多くの制限がかかる状況ではありますが、自分なりの工夫を凝らし、「目標に向かって歩みを止めない自分」であってほしいと思います。



令和3年度が始まりました！！

新年度が始まり、1ヶ月が経とうとしています。新しい環境に慣れ始めてきた頃であると思いますが、一方で疲れがたまってくる頃でもあります。年度初めに「今年は勉強頑張るぞ！」と誓いを立てた人も多いと思いますが、その初心を忘れず勉強を続けていますか？

さて、松江東高校には補習科があります。昨年度の大学入試において満足のいく結果が得られなかった卒業生が、「もう1年頑張って希望の進路を叶えたい！」という意気込みを持って学習活動を行っています。そんな補習科生に、希望の進路が叶わなかった理由について自己分析をしてもらいましたので、その結果をランキング形式でお伝えします。在校生のみなさんも心当たりがありませんか？

第1位 生活習慣の乱れ(特に休日)

- ・休日の朝は遅く起きてしまい、午前中を無駄にした。
- ・勉強が終わって寝るまでの間にスマホをさわって、睡眠時間が減って翌日に悪影響を与えた。
- ・睡眠不足による体調不良が続いた。皆勤ではあったが、健康ではなかった。

第2位 基礎が定着していなかった

- ・基礎ができていないまま演習を行い、今思うと効率が悪かった。
- ・基礎ができていないのに応用問題に時間をかけ、長時間勉強した気になっていた。

第3位 家庭学習の不足

- ・学校は勉強する空間、家は休む空間、という勝手な棲み分けをしてしまった。

第4位 ついつい、スマホ(ゲーム)に手を伸ばしていた

第5位 「なんとかなるだろう」という根拠のない甘えがあった

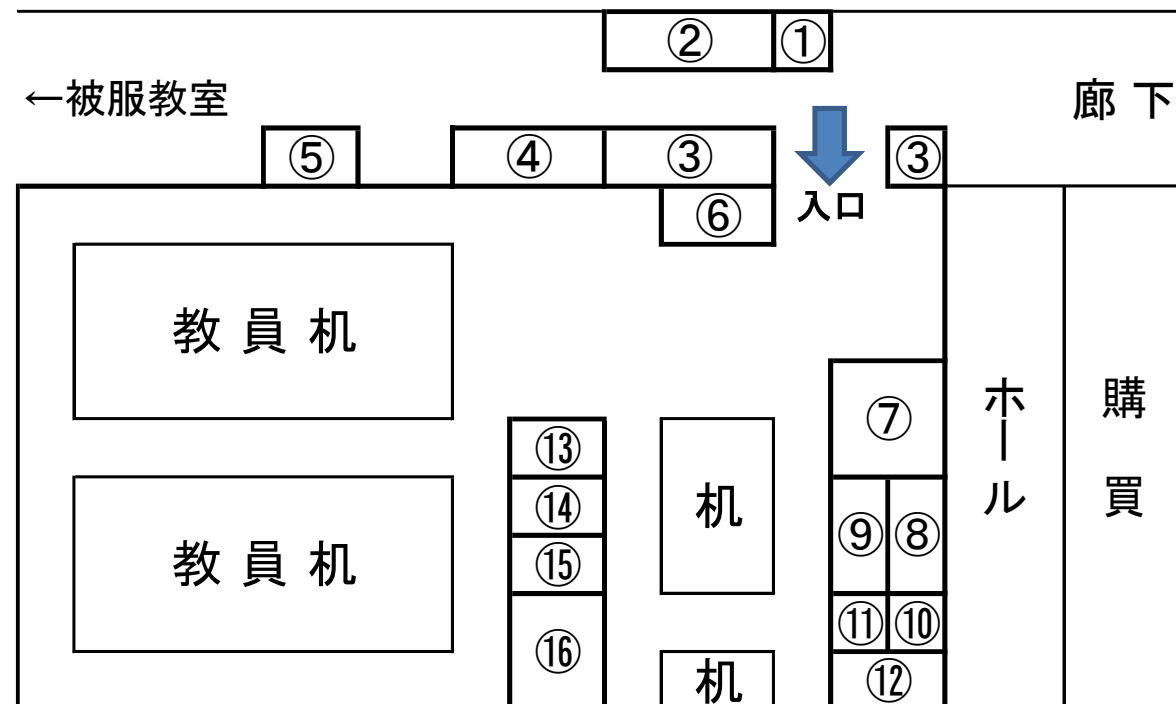
特に、第1位、第2位の項目は、補習科生の半分が反省に挙げています。在校生の皆さんも、今一度我が身を省みてみませんか？これらの他にも印象的な反省を載せておきます。

- ・特に長期休業中に、与えられた課題しかなかった。
- ・解答をチラ見して、“理解したつもり”になっていた。
- ・提出物を形だけ提出するという、学力面では全く意味の無いことを続けてしまった。
- ・苦手な英語から逃げた。合格しているクラスメイトはみんな英語の点がとれていた…。
- ・明日から受験勉強を始めよう、と毎日考え、結局あまり勉強できなかった。
- ・インプット重視の学習をしてしまい、アウトプットを疎かにした。

進路指導室について

みなさんは「進路が決まらない」、「大学入試に向けてどんな勉強をしたらいいかわからない」、「どんな大学があるかわからない」、「進路について調べたいんだけど・・・」などと思ったことはありませんか？そんなときにぜひ活用してほしいのが進路指導室です。ここでは入学したばかりの1年生だけでなく、2・3年生にも改めて進路指導室について紹介します。

松江東高校 進路指導室 案内図



【進路指導室前の廊下】

- ① 県外医療系専門学校パンフレット・募集要項
- ② 私立大学パンフレット・募集要項(関西・中国)
- ③ 掲示板 — オープンキャンパスや各種説明会の情報を掲載
- ④ 私立大学パンフレット・募集要項(②以外)
- ⑤ 進路資料閲覧コーナー — 机と椅子もあります

【進路指導室内】

- ⑥ 生徒用コピー機 — 進路指導室内の資料専用のコピー機(教科書・ノートなどのコピーは不可) 1枚10円
- ⑦ 赤本 — 各大学別に入試過去問がまとめた赤い本
- ⑧ 「なるには」Books — いろいろな職業に就くためにはどうすればいいかがまとめた本
- ⑨ 国公立大学パンフレット・募集要項
- ⑩ 小論文対策資料
- ⑪ 県内専門学校パンフレット・募集要項
- ⑫ 各種看護系学校パンフレット・募集要項
- ⑬ 推薦・AO入試関係資料, 受験報告書 — 東高の先輩がまとめた受験の報告書(“ナマの声”が掲載されている)
- ⑭ 各種情報誌 — 『全国大学受験年鑑』など、進路決定に有効な資料が多数置いてあります
- ⑮ 公務員試験関係資料&就職関係資料(求人票等)
- ⑯ 大学別入試問題集 — 大学入試センター試験の教科別問題集もあります

このように、進路指導室にはみなさんの進路決定や学力強化のための豊富な資料が備わっています。ぜひ活用してください。

ただし、進路指導室には大学や専門学校の方々を始め、日々多くのお客様がいらっしゃいます。入室する際は、必ず服装が整っていることを確認し、入口で『R・名前』を名乗ることはもちろん、『用件』(または「〇〇先生に用がぁってきました。’)も述べてください。

さぁ、進路指導室のドアをノックしましょう！！

1学期～夏休み 進路関係の主な予定

4月	16日	1年生	スタディサポート
	27・28日	3年生	進研記述模試
5月	14日	3年生	第1回進路検討会
6月	8日	3年生	前期講座開始
	11・12日	3年生	進研マーク模試
	12日	1・2年生	土曜講座①
	25・28日	3年生	第2回進路検討会
7月	3日	1・2年生	土曜講座②
	7日	1・2年生	進研模試
	9・10日	3年生	進研記述模試
	26日～	全学年	保護者面談
	26～30日	3年生	夏期講座
	30・31日	3年生	全統マーク模試